つばめっこめ~る。号外

平成 28 年 11 月発行

発行責任者:桑原 則子

編集責任者: 芋煮会運営員会

原稿協力:ゆうこママ



つばめっこ創設 10 周年記念企画事業 親子で! バスでおでかけ芋煮会 報告

去る9月24(土)、「秋保 木の家 大テントハウス」で、法人創設10周年記念企画 事業「親子で!バスでおでかけ芋煮会」を開催しました。

昨日まで、台風の影響で激しく降り注いでいた雨があがり、まるで10周年記念企画 事業を、祝うかのように晴れ渡りました。

利用者とそのきょうだい、卒業生、保護者と、幅広い年齢の方が参加しました。

泉中央つばめっこと福室つばめっこから、それぞれ、参加者を乗せたバスは自己紹介を行いながら、「秋保木の家」へ向けて出発しました。

秋の陽射しが優しく照らす大テントハウスの中、鉄板と鍋を囲み、和気あいあいと会話を弾ませながら、ジャグリングショー、じゃんけん大会と、楽しいひと時を過ごしました。

< 参加者数 >

参加者	男性	女性	合計
0歳~小学生	4	2	6
中学生·高校生	3	3	6
卒業生	4	1	5
保護者	4	11	15
芋煮会運営委員・つばめっこ職員	5	5	10
合計	20	22	42

16 家族が、 参加しました。



ゆうこママが、「親子で!バスでおでかけ芋煮会」に参加!

ゆうこママより、 素敵な思いが込められた原稿が届きました。 ぜひ、ご覧ください!



(1) TEFLEM ((4)= ZZO HAPPY NEWS 89+ 0)

(バスでみんなで木の家にいってまましたの 豪華な 大きなバスにみんな (レンレン! たくさんのお友だちくの お出かけに 子ともだちの気がもあがってるみたい で 自己紹介もして、お友だちを増やしながら到着! (保護者 よん同士も知りおえて、いい際じめ) お天気も良くて、大きな屋根付きの場所に 大きなおなべこっと 大きな鉄板 2つ・4つの ハバーつでに 付かれて ワイワイ 言いながら 食心で おなか いっぱっかい!! わあんい! ジャワッリンりもい始またよれ! 子どもたち みんな キラキラした瞳で たのしんでるし、 それを 見守る おんたちも そんな 子がもたらに 腕がわンキョンら ジャンナン大会でも、アでしせントをもらって、大喜びめ もらずり、みんなと一緒だど たのしいことが、いっぱい、いっぱい もっと もっと たのしめるね の "初みてのことだから、 紛かのでもるか 不守ー。"と言ってた ママたちも 子びもたちの笑顔にいまっよかった へ?"

そうなの、初めてのことが苦手でも、安心できるつばめっこさん。今年だったら、お友だちと一緒だったら、たのしみちゃうのだいから

のいこえた自信が、そのたのしい思い出のひとうひとつが、生きみになってくよめ

多どもたちの未来のためにも、みんなでする行事にもっとたくてん場かしてほしいなまで (私の願望の) "また、場かりたいかり"(みんなの声) 私も、たのいかたかでり ご報告でしため

おわりに

10周年記念企画事業の一環として、1年以上前から計画していた行事が実現し、しかも天候にも恵まれ、盛大に執り行われることができました。これもひとえに、つばめっこに関わった多くの皆様のご支援・ご協力のお陰です。誠にありがとうございます。

また、この紙面をおかりして、「記念誌作成委員」ならびに「芋煮会運営委員」の皆様には、「親子で!バスでおでかけ芋煮会」の実現にご尽力いただき、深く感謝申し上げます。